2023　年度　授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科　目　区　分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科　目　名	診療画像機器工学概論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	1年次	学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎 701教室
担 当 教 員	山本　由紀	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

画像診断に必要不可欠な診療画像機器(一般撮影装置・X線TV装置・乳房用X線装置・歯科用撮影装置・骨塩定量測定装置・X線CT装置・MRI装置)の全容および検査内容を知ることで、画像機器学の履修を容易にすることを目的とする

《成績評価の方法と基準》

平素の学習状況、出席状況を総合的に評価し、その基準は、以下のとおりとする
①筆記試験(70%)
②出席点(20%)
③平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

新医用放射線科学講座　診療画像機器学 ［第2版］ 編集　岡部哲夫　小倉敏裕　石田隆行　医歯薬出版株式会社

《授業外における学習方法》

授業内容を復習し理解すること

《履修に当たっての留意点》

授業内容を復習し、理解したうえで次の授業に臨むこと

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療画像機器の種類・放射線、X線発生装置・関連機器について理解する。	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	X線発生装置・関連機器:概論・基本システム構成		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	一般撮影装置・乳房撮影装置について理解する。	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・乳房撮影装置:概論・基本システム構成		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線TV装置・歯科用撮影装置・骨塩定量測定装置について理解する。	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	X線TV装置・歯科用撮影装置・骨塩定量測定装置:概論・基本システム構成		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線CT装置・MRI装置について理解する。	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	X線CT装置・MRI装置定装置:概論・基本システム構成		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	実機操作	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・乳房撮影装置・X線TV装置・X線CT装置・MRI装置		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	実機操作	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・乳房撮影装置・X線TV装置・X線CT装置・MRI装置		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	実機操作	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・乳房撮影装置・X線TV装置・X線CT装置・MRI装置		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	実機操作	配布資料	配布資料内容を復習し、要点をまとめること
		各コマにおける授業予定	一般撮影装置・乳房撮影装置・X線TV装置・X線CT装置・MRI装置		